

申立書

令和 年 月 日

あきる野市長殿

(所有者) 住所:

氏名: ⑩

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地:

家屋番号:

2. 入居予定年月日

令和 年 月 日

3. 現在の家屋の処分方法

- ① 賃貸 ② 売却 ③ 家族が所有する建物に同居
④ その他 ()

4. 入居が登記の後になる理由

- ① 抵当権設定を急ぐため ② 引越しの都合 ③ リフォーム
④ その他 ()

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。